

建築物環境衛生管理技術者免状の交付申請について(新規交付)

申請書類が厚生労働省に到達してから免状を発送するまでに、約1ヶ月程度かかります。

なお、令和7年12月20日以降の申請につきましては、令和7年11月20日に公布された新様式の申請書をご利用下さい。新様式には、個人番号(マイナンバー)の記載欄があるため、御準備をお願いいたします。

【必要書類等】

- 1、建築物環境衛生管理技術者免状交付申請書、チェックリストⅠ・Ⅱ
- 2、証明書（下記のいずれか）
 - ① 戸籍個人(全部)事項証明書(戸籍抄本又は謄本)
 - ② 住民票の写し(本籍地・筆頭者記載、本人のみ)※受験時から氏名が変更になっている方・旧姓併記希望の方は①でしか申請できない場合があります。
詳しくは以下の説明をよくお読みください。
- 3、レターパックプラス **2通**(送付用と返信用。1通 600 円のもの2通必要です。)
旧様式のレターパックで料金が不足する場合には、差額料金分の切手を貼ってください。
- 4、収入印紙 2,300 円分
- 5、講習会修了者の場合は、下記の両方
 - ①講習会修了証 ②受講資格証明書

【注意事項】

1、建築物環境衛生管理技術者免状交付申請書

- ・ **黒のボールペン**を使用し、かい書で正確に記入してください。
※鉛筆や消せるボールペンは、使用不可。受付できません。
- ・ 申請書に記入する氏名は、戸籍個人(全部)事項証明書や住民票の写しに記載されているとおりに記入し、ふりがなをつけてください。
- ・ 誓約欄に日付を記入し、記名または署名してください。
- ・ 申請書の所定欄に **2,300 円分の収入印紙**を貼り付けてください。(消印不可)
現金、郵便切手、都道府県で発行する収入証紙などは申請を受理できません。
また、2300 円を超える収入印紙を貼らないでください。返金できません。
- ※ 訂正する場合は二重線で消して、正しい内容をご記入ください。
訂正にあたり、訂正印は不要です。また、修正テープや修正ペンは使用できません。
- ※ 印字ができない旧字体が氏名に含まれる場合、新字体の印字又は手書きで免状を発行します。
- ※ 申請に不備がある場合は電話連絡をいたします。着信設定をされている方はご注意下さい。
なお、一定期間連絡がつかない場合は、返信用レターパックプラスにて申請書類を返送します。

2、次の①または②の証明書の原本(コピー不可、6 か月以内に発行されたもの)

- ① 戸籍個人(全部)事項証明書(戸籍抄本または謄本)
 - ※ 受験後に氏名の変更があった方や旧姓併記を希望の方で、旧姓が住民票の写しでは確認できない方は、必ず戸籍抄本(謄本)をご提出ください。また、旧姓を示す内容が記載されているかご確認ください。
 - ※ 本人のみの記載にしてください。
- ② 住民票の写し
 - ・ **「本籍地・筆頭者」の記載が必要です。**
 - ※ 受験後に氏名変更があった方で旧姓が住民票の写しで確認できない方は、住民票の写しではなく、必ず戸籍個人(全部)事項証明書(戸籍抄本又は謄本)を御提出ください。

- ※ 本人のみの記載にしてください。
- ※ 「本籍地・筆頭者」以外の記載事項(世帯主・続柄等)は省略して差し支えありません。
- ※ 旧姓や通称名併記を希望の方は、旧姓や通称名の記載があることを確認してください。
- ※ 「住民票の写し」はコピーではありません。原本をご提出ください。
- ※ 外国籍の方は、国籍を確認できる住民票の写し(個人番号(マイナンバー)は省略。)を提出してください。
- ※ 住民票記載事項証明書では受付できません。

3、チェックリストⅠ(全員提出)

- ・ 氏名、日中連絡のとれる電話番号、住所を記入してください。
- ・ 確認事項欄にチェックをつけて、提出物をご確認ください。
- ・ 留意点をご確認の上、チェックをお願いします。

4、チェックリストⅡ(該当者のみ提出)

- ・ 免状に旧姓や通称名の併記を希望する方、免状に記載される氏名に常用漢字以外の漢字が使用されている方はチェックリストⅡも記入してください。

5、返信用レターパックプラス

- ・ 返信用レターパックプラスのお届け先欄に申請者の郵便番号、住所、氏名(受験番号)を記入してください。依頼主欄及び品名欄は空欄で差し支えありません。
- ・ ご依頼主様保管用シールを剥がして免状到着まで保管し、免状の配送状況問い合わせに御利用ください。
- ・ 返信用レターパックは「品名欄」の上あたりで二つ折りにして、他の申請書類と一緒に送付用のレターパックに入れてください。

【送付について】

- ・ 申請書等の送付にはレターパックプラスをご利用ください。
- ・ お届け先には、下記の内容を記載してください。

〒100-8916

東京都千代田区霞が関 1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 生活衛生課

03-5253-1111

- ・ ご依頼主欄に申請者の氏名、住所、電話番号を記入してください。
- ・ 品名欄に「書類(建築物環境衛生管理技術者免状 申請書) 令和○年度 受験番号○○」と記載してください。受験番号は**赤字**で記載(または赤枠で囲む)してください。
- ・ ご依頼主様保管用シールを剥がして免状到着まで保管してください。
申請書の配送状況の問い合わせにご利用いただけます。

収 入 印 紙

(消印しては)
(ならない)

建築物環境衛生管理技術者免状交付申請書

ふりがな 氏 名		生年月日	年 月 日生
旧 姓		通 称 名	
個 人 番 号			
本 籍			
性 別	1 男 2 女		
住 所	郵便番号 電話番号 — —		
建築物環境 衛生管理技 術者となる 資格	<input checked="" type="checkbox"/> 厚生労働大臣の登録を受けた者が行う講習会の課程を修了した。 <div>(修了年月日 年 月 日) (修了証書番号 第 号)</div>		
	<input type="checkbox"/> 建築物環境衛生管理技術者試験に合格した。 <div>(受験年月日 年 月 日) (受験番号 第 号)</div>		

私は、表面の各事項について虚偽の記載をせず、かつ、次の欠格事由に該当しないことを誓約します。

1 建築物における衛生的環境の確保に関する法律第7条第3項の規定により建築物環境衛生管理技術者免状の返納を命ぜられ、その日から起算して1年を経過しない者

2 建築物における衛生的環境の確保に関する法律又は同法に基づく処分に違反して罰金の刑に処せられた者で、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から起算して2年を経過しないもの

上記により、建築物環境衛生管理技術者免状の交付を受けたいので申請します。

年 月 日

氏名

厚生労働大臣殿

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

記入例（新規申請）

2,300 円の収入印紙

郵便切手、収入証紙不可

消印不可

用紙の右上周辺に貼ってください。

枚数が多い場合は余白に貼ってください。

建築物環境衛生管理技術者免状交付申請書

ふりがな 氏名	こうろう たろう 厚労 太郎 ※本名をかい書で記入	生年月日	昭和●●年●月●日生 ※和暦で記入
旧姓	労働 太郎 ※併記を希望する場合のみ記入	通称名	※併記を希望する場合のみ記入 注) 旧姓と通称名の両方を併記することはできません。
個人番号	●●●● ●●●● ●●●● 令和7年11月20日より新様式となり、個人番号の記載欄があります		
本籍	東京都 ※都道府県のみ記入（住民票の写し等で本籍地をご確認ください。） ※外国籍の方は国籍を記入		
性別	1 男 2 女（該当する方を○で囲んで下さい）		
住所	郵便番号 100-8916 電話番号 03-5253-1111 東京都千代田区霞ヶ関 1-2-2		
建築物環境衛生管理技術者となる資格	① 厚生労働大臣の登録を受けた者が行う講習会の課程を修了した。 <div>（ 修了年月日 令和●●年●月●日 ） （ 修了証書番号 第●●●●●●●●号 ）</div>		
	② 建築物環境衛生管理技術者試験に合格した。 <div>（ 受験年月日 令和●●年●月●日 ） （ 受験番号 第●●●●●●●●号 ）</div>		

私は、表面の各事項について虚偽の記載をせず、かつ、次の欠格事由に該当しないことを誓約します。

- 1 建築物における衛生的環境の確保に関する法律第7条第3項の規定により建築物環境衛生管理技術者免状の返納を命ぜられ、その日から起算して1年を経過しない者
- 2 建築物における衛生的環境の確保に関する法律又は同法に基づく処分に違反して罰金の刑に処せられた者で、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなつた日から起算して2年を経過しないもの
- 上記により、建築物環境衛生管理技術者免状の交付を受けたいので申請します。

令和●●年●月●日 ※ポストへ投函する日

氏名 厚労 太郎
※押印は必要ありません

厚生労働大臣殿

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

免状交付申請時チェックリストⅠ

ふりがな 氏 名		日中連絡が可能な 電話番号	
住 所	〒 —		

1. 提出物 （確認したら□に✓をつけてください。）

試験合格者の確認欄	☑	講習会修了者の確認欄	☑
①交付申請書（様式第一号） 2,300円分の収入印紙（貼付済み）	□	①交付申請書（様式第一号） 2,300円分の収入印紙（貼付済み）	□
②証明書（コピー不可） ・戸籍個人（全部）事項証明書（戸籍抄本または謄本）または住民票の写し ※本籍地記載 ※6ヶ月以内に発行されたもの	□	②証明書（コピー不可） ・戸籍個人（全部）事項証明書（戸籍抄本または謄本）または住民票の写し ※本籍地記載 ※6ヶ月以内に発行されたもの	□
③ チェックリストⅠ（Ⅱ）	□	③ チェックリストⅠ（Ⅱ）	□
④返信用レターパックプラス （返信先を記入したもの）	□	④返信用レターパックプラス （返信先を記入したもの）	□
		⑤ 講習会修了証	□
		⑥ 受講資格証明書	□

2. 免状の交付申請にあたっての留意点

以下の取扱いを確認いただき、①、②、③の□に✓をつけてください。

また、④の内容にご同意いただける方は同様に□に✓をつけてください。

留意点	☑
①申請書一式を入れた送付用レターパックプラスの品名欄に、建築物環境衛生管理技術者試験の <u>受験番号を朱書き（または赤枠で囲む）</u> してください。	□
② 厚生労働省に申請書が到達してから免状を発送するまでに 1 ヶ月程度かかります。	□
③収入印紙は規定額(2300円)を貼付し、異なる金額を貼付しないでください。	□
④ 本人による書込必須箇所（氏名に関する欄、生年月日及び署名欄）以外に関しては 厚生労働省生活衛生課にて申請者の意図に沿った修正を代筆することに同意します。	□

※免状交付申請時に旧姓または通称名の記載を希望される方及び常用漢字ではない漢字を使用する方は、チェックリストⅡも提出してください。

免状交付申請時チェックリストⅡ

1. 旧姓または通称名の併記の希望

- ①旧姓または通称名の併記を希望する場合は、以下のチェックボックスの□に✓をつけてください。

なお、併記できるのは、旧姓または通称名のいずれかであり、旧姓と通称名の両方を記載することはできません。

右の欄に併記する氏名の表記内容をご記入ください。

希望する併記事項	<input checked="" type="checkbox"/>
① 免状に旧姓の記載を希望する。	<input type="checkbox"/>
② 免状に通称名の記載を希望する。	<input type="checkbox"/>

旧姓を使用した氏名・通称名
(フルネームの表記内容)

※旧姓の通称としての使用拡大を促進するため、令和3年4月以降、本名に併せて旧姓または通称名を記載することが可能になりました。

②注意事項

以下の取扱いを確認いただき、□に✓をつけてください。

確認事項	<input checked="" type="checkbox"/>
旧姓の併記を希望する場合は、 <u>戸籍抄本（謄本）又は旧姓が記載されている住民票の写しを添付してください。</u> 外国籍の方で通称名の併記を希望する場合は、 <u>通称名が記載されている住民票の写しを添付してください。</u>	<input type="checkbox"/>

2. 氏名に使用する漢字について

常用漢字以外を氏名に使用されている方は、下記に大きくご記入ください。

常用漢字と異なる点もご指摘ください。常用漢字かわからない方もご記入ください。